

宮城県医療費適正化計画の実績に関する評価の概要

1 計画に定めた施策と主な取組

◆ 県民の健康の保持の推進

- 1 一次予防の推進
- ① バランスの取れた食生活・食習慣の実現
- ② 生活での身体活動・運動量の増加
- ③ 高齢者の生きがいがいづくりと社会参加
- ④ たばこ及びアルコール対策
- ⑤ 歯と口腔の健康づくり
- 2 二次予防の推進



- 〈主な取組〉
- 1 ① みやぎ食育フォーラム・食育コーディネーター養成講座の開催
食生活改善推進員に対する育成支援
 - ② 生活習慣病予防のための正しい知識の普及啓発
 - ③ ねんりんピック宮城・仙台2012、宮城ヘルシーふるさとスポーツ祭の開催
元気シニアのいきいき生活応援メニューのHP公表
 - ④ たばこ及び多量飲酒による健康影響などの普及啓発
 - ⑤ 県歯と口腔の健康づくり基本計画に掲げる、各ライフステージにおける歯科保健の各種取組の実施
 - 2 メタボリックシンドローム予防ナビのHP掲載
健診・保健指導プログラムに基づく、実践者育成研修会の実施

◆ 医療の効率的な提供の推進

- 1 受診の適正化
- 2 平均在院日数の短縮
- 3 在宅療養の推進
- 4 後発医薬品の使用促進
- 5 IT化の推進



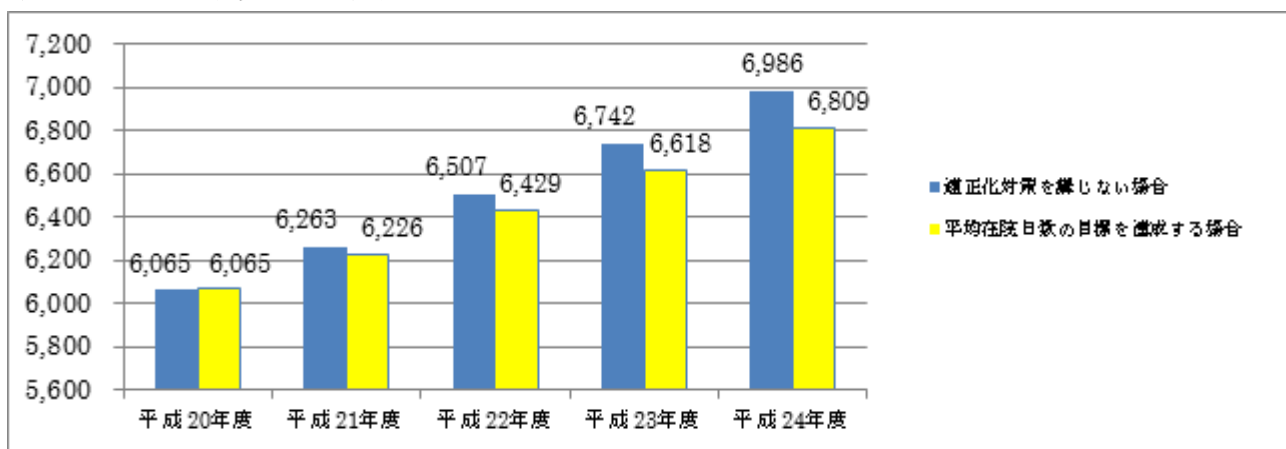
- 〈主な取組〉
- 1 レセプト点検員に対する助言等、点検体制の充実強化
医療機能情報提供システムによる医療機関選択支援
 - 2 地域連携クリティカルパスに係る連携・普及支援
介護資格の取得促進、未就業者に対する研修実施等、介護人材の確保・育成支援
 - 3 介護と連携した在宅医療体制整備、研修会実施による在宅医療に関する普及啓発
地域包括ケア推進庁内連絡会議等、推進のための会議の設置
 - 4 ジェネリック医薬品セミナーの開催
県医薬品安心使用連絡会議の設置
 - 5 医療・健康情報を安全かつ円滑に記録・蓄積・
閲覧するための医療福祉情報ネットワークの構築

2 目標の達成状況

項目	計画時直近値	目標値	現況値	達成率
特定健康診査の実施率	—	70%	50.3% (H23)	71.9%
特定保健指導の実施率	—	45%	11.9% (H23)	26.4%
メタボ該当者・予備群の減少率	—	10%削減	11.9%減	100%
平均在院日数（介護療養病床を除く全病床）	29.0日 (H18)	27.6日	26.3日 (H24)	100%

3 計画期間における医療費の将来見通し

(単位：億円)



○平成24年度における本県医療費

医療費適正化対策を講じない場合：6,986億円 → 平均在院日数の目標達成の場合：6,809億円

適正化対策を講じない場合に比べ、177億円の適正化効果があると推計（※厚生労働省作成ツールを用いた推計）

○特定保健指導の実施に係る費用対効果 5.1億円（※厚生労働省作成ツールを用いた推計）